

平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	空中線及電波伝播(Antenna and Radiowave)	授業コード	C040251
担当教員名	片山 秀則		
配当学年	3	開講期	後期
必修・選択区分	選択	単位数	2
履修上の注意または履修条件	国家試験の合格を目指します。		
受講心得			
教科書	プリント		
参考文献及び指定図書			
関連科目			

授業の目的	国家試験の合格を目指します。
授業の概要	国家試験の合格を目指します。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週: ガイダンス	課題提示
第2週: ヘルツ双極子	課題解答・課題提示
第3週: 接地空中線・半波長空中線	課題解答・課題提示
第4週: 空中線の自己放射インピーダンスと給電線インピーダンス	課題解答・課題提示
第5週: 空中線の利得・指向性	課題解答・課題提示
第6週: 八木・宇田アンテナ	課題解答・課題提示
第7週: マイクロ波用空中線	課題解答・課題提示
第8週: 衛星通信用空中線	課題解答・課題提示
第9週: 移動通信用空中線	課題解答・課題提示
第10週: レーダ・測位アンテナ	課題解答・課題提示
第11週: 地表波の電波伝搬	

		課題解答・課題提示
第12週：EMC・その他のアンテナ		課題解答・課題提示
第13週：対流圏伝搬		課題解答・課題提示
第14週：電離層伝搬		課題解答・課題提示
第15週：マルチメディア用無線通信		課題解答
第16週：期末試験		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	
	(3) アクティブ・ラーニング	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	授業への関心・理解への意欲・積極的な態度について評価します。
【知識・理解】	国家試験に必要な知識を理解します。
【技能・表現・コミュニケーション】	積極的な取り組みがレポートの記述に反映されている場合は評価を高くします。
【思考・判断・創造】	

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。				
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。	70点	10点	20点	
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。				
(「人間力」について) ※以上の観点到、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。				

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	必要に応じて課題を出します
発表・その他 (無形成果)	演習問題・課題・宿題の発表者には加点します。